



編集: たがやす編集委員会
 発行: 香我美小学校PTA
 高知県香南市香我美町下分750
 Tel 0887-54-4776
 Fax 0887-57-1128
 mail:kagami-e@city.kochi-konan.lg.jp
 Ho :http://www.kochinet.ed.jp/t.kagami-
 題字 元校長 野村 公一
 下地 山北 近森 純一



香我美小創立50周年記念

香我美小学校は、昭和50年（1975年）の4月に香我美町内の4校（徳王子小、山南小、第一小、東川小）が統合して新しくスタートし、さらに岸本小が平成31年（2019年）に統合し、今年度で創立50周年を迎えました。創立50周年を迎えた本校は、たくさんの人に支えられ、長い歴史を積み重ねてきました。地域の方々、保護者の皆様、そして歴代の児童・教職員の思いが積み重なって今の学校があります。これまでの歩みを振り返りながら、未来へ向けて新たな一歩を踏み出すこの特別な年を、みなさんとともにお祝いしたいと思います。

50周年表

当時の高知県と日本、世界の出来事は？



創立10周年

<主な出来事>

- 高知県
 - ・伊野商業が春のセンバツで初優勝
- 日本
 - ・日航ジャンボ機墜落事件
 - ・男女雇用機会均等法が成立
- 世界
 - ・メキシコ地震
 - ・ブラザ合意

創立30周年

<主な出来事>

- 高知県
 - ・津野町、四万十市、仁淀川町が誕生
- 日本
 - ・郵政解散・郵政選挙
 - ・愛・地球博（愛知万博）開催
- 世界
 - ・パキスタンで大地震
 - ・YouTube設立

創立50周年

<主な出来事>

- 高知県
 - ・NHKで『あんばん』放送
- 日本
 - ・高市氏が日本初女性首相に就任
 - ・大阪・関西万博 EXPO 2025開催
- 世界
 - ・米大統領にトランプ氏が再任
 - ・大谷翔平MVP、ドジャース連覇

1975

1985

1995

2005

2015

2025

創立

<主な出来事>

- 高知県
 - ・南国市が誕生
- 日本
 - ・沖縄海洋博覧会が開催
 - ・「ユリゲラー旋風」超能力ブーム
- 世界
 - ・ベトナム戦争が終結
 - ・マイクロソフト創業

創立20周年

<主な出来事>

- 高知県
 - ・台風3号による風水害
- 日本
 - ・阪神・淡路大震災
 - ・地下鉄サリン事件
- 世界
 - ・EU拡大
 - ・映画『トイ・ストーリー』公開

創立40周年

<主な出来事>

- 高知県
 - ・四国遍路が日本遺産認定
- 日本
 - ・マイナンバー制度がスタート
 - ・北陸新幹線が開業
- 世界
 - ・米・キューバ国交回復
 - ・パリ同時多発テロ事件

会員交流の要として



**着実な歩みに
期待します**

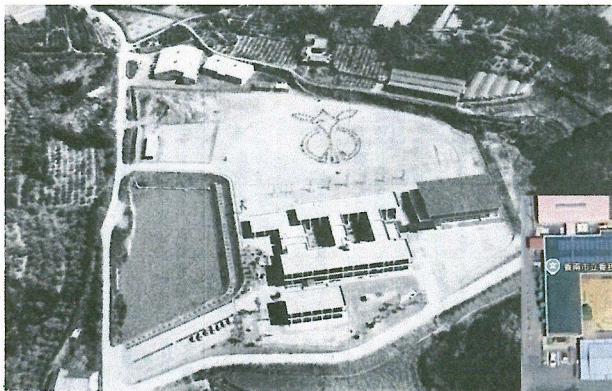
教育長 和田 和夫

香我美小学校の創立50周年を記念して、今年度は「会員交流の要として」と題して、各校との交流を促進し、地域の活性化を図ります。各校との交流は、各校の特色や教育方針を学ぶ機会となり、また、各校の児童・生徒との交流を通じて、互いの文化や考え方を理解し、相互に学び合うことが期待されます。各校との交流は、各校の特色や教育方針を学ぶ機会となり、また、各校の児童・生徒との交流を通じて、互いの文化や考え方を理解し、相互に学び合うことが期待されます。

『たがやす』に込められた思いや願い

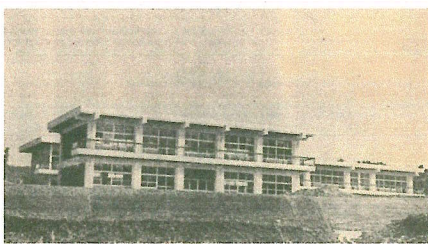
昭和56年12月20日発行のPTA新聞（第1号）によると、香我美小学校の「校訓」は「心を耕せ」です。この校訓は、香我美小学校開校式の当日、郷土の先輩 藤田三郎 氏からいただいた祝詞の一節であり、まことに含蓄のある言葉であります。今、子どもたちの健やかな成長は家庭のもてる自浄力にかかっているとも言われており、点としての学校、線としての小・中学校の連携、指導など、面としての学校と家庭の協力、何れをとりましても、家庭がその中心的役割をになっています。機関紙「たがやす」が太い紐帯となられ、会員相互の交友と連帯のかなめとして、その使命が達成されることを念じて、お喜びの言葉にかえさせていただきます。と当時の和田和夫教育長が記されています。また、百田久範教育委員（現教育委員）からは、小学校体育館に飾られている「耕心」は、山北西光の 藤田三郎 氏の書である。そこには、時代を拓き、次代を担う人として研鑽を積んでほしいという思いがある。 というお話がありました。

50年前と今を航空写真で振りかえる・・・



1976. 5. 14

製作 国際航空写真(株)



©Google マップ



50年前と現在を比べてみると、校舎やグラウンドの様子に大きな違いはありませんが、新しくプールがつけられたことが分かります。また、周りを見てみると、住宅が増えて町の姿が少しずつ変わってきたことも感じられます。

この写真を見るだけでも、この50年のあいだに香我美町が発展してきたことが、いろいろなところから伝わってきます。

さらに、令和8年（2026年）2月現在、運動場は改修工事のまっただ中です。新しく生まれ変わった運動場で、みんなが楽しそうに体を動かす姿を見られる日を、私たちも心待ちにしています。

香我美町・保・幼・小・中PTA連絡協議会の
発足について

副会長 加藤 信行

昭和61年(1986年)7月24日発行の『たがやす』第10号には、当時の町の教育に関する興味深い記事が紹介されていました。香我美町内の保育園・幼稚園・小学校・中学校のPTAが集まり、互いのつながりを強めることを目的に「PTA連絡協議会」が発足したという内容です。記事によると、縦のつながりが十分ではないことが課題として挙げられ、その改善や新しい問題の発見・解決が期待されていたそうです。時代が変われば課題も変わりますが、町のこと、そして子どもたちのことを真剣に考え続ける姿勢は、今も昔も変わりません。協議会の発足の記事を読み、時代によって形は変わっても、「子どもたちのために協力し合う」という思いを引き継ぐことの大切さを改めて感じました。



なかよく元気で



子どもたちの未来をつなぐPTAの歩み

昭和61年(1986年)7月24日発行の『たがやす』第10号には、当時の町の教育に関する興味深い記事が紹介されていました。

香我美町内の保育園・幼稚園・小学校・中学校のPTAが集まり、互いのつながりを強めることを目的に「PTA連絡協議会」が発足したという内容です。記事によると、縦のつながりが十分ではないことが課題として挙げられ、その改善や新しい問題の発見・解決が期待されていたそうです。

時代が変われば課題も変わりますが、町のこと、そして子どもたちのことを真剣に考え続ける姿勢は、今も昔も変わりません。

協議会の発足の記事を読み、時代によって形は変わっても、「子どもたちのために協力し合う」という思いを引き継ぐことの大切さを改めて感じました。

編集後記

このたび、香我美小学校創立50周年という節目の年に、PTA新聞『たがやす』増刊号の発刊に携わることができ、大変うれしく思います。

過去の膨大な資料に触れて歴史を振り返る中で、香我美小が歩んできた道のりを改めて感じることができました。写真に映る子どもたちの笑顔は、時を経て色あせることなく輝き、未来への希望に満ちあふれていました。

今回の新聞が、香我美小のこれまでの軌跡をたどり、歴史に思いを寄せるきっかけとなれば幸いです。

そして、先輩方が積み重ねてこられた多くの取組や思いを、私たちPTAも受け継ぎ、次の世代へ確かにつないでいきたいと感じています。

“きらっと！わくわく やさしい風ふく香我美小”をキャッチフレーズに、これからの10年、20年と続く新しい香我美小の未来を、私たちPTAも共に支え、見守っていきたいと思います。

また、増刊号の制作にあたり、過去の新聞や貴重な資料をご提供いただいた先生方、そして発刊に向けてご尽力いただいた役員の皆様に、心より感謝申し上げます。

香我美小学校PTA新聞委員会 3学期担当



きらっ！と
わくわく
やさしい風ふく
香我美小